

平成29年度「学校評価結果報告書」

学校法人 三宝学園
三宝幼稚園

当園ではこの度、平成29年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価の結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

当園は、仏教の知性と慈愛のもとに、幼児に良き教育環境を与え、明るく、のびのびと楽しい体験を通じて、社会に生命を生かす、自主的精神に充ちた心身共に、健やかな人間完成をめざし、仏の心として愛育助長したいと念うものです。

1. 元気なつよい子ども
幼児の心身の調和的な発達を図り、健全な心身の基礎を養う
2. きまりを守れる子ども
基本的、生活習慣と正しい社会的態度を育成し、豊かな情操を養い、道徳的芽生えをつちかう
3. のびのびとした創造性豊かな子ども
のびのびとした表現活動を通じて、創造性を豊かにする

II. 今年度の重点目標

- 教職員の資質向上
- 安全管理体制の充実
- 教育内容の再検討
- 未就園児に対する育児支援の充実
- 食育の充実

III. 評価項目と取組み状況

評価項目	取組み内容	取組み状況
1 教職員の資質向上	様々な研修への参加に加えて、教職員自身が資質向上を目的として取り組んでいく。	A 教職員全員が夏期研修に参加し、子どもへの関わり方や考え方を学び、また実技研修では曲や手遊び等を学んで以後の保育に取り入れることができた。絵本の読み方を工夫しリズム遊びを取り入れ、子どもたちを引きつける技術を磨くことができた。また、公開保育終了時には、内容についてお互いに意見を出し合い認め合うことができた。職員間で保育知識を活用しながら意見交換を行い共有を図ることができた。教職員が外部研修に交代で参加し、製作や絵画などの実技向上を目的とした研修や知識を深める機会を定期的に検討していきたい。今後は支援が必要となる子どもたちの対応に力を入れて取り組んでいきたい。
2 安全管理体制の充実	傷んできた備品を修繕するなど、園児が安全に園生活を送る環境を整える。	B 危険と思われる箇所や破損が見つかった箇所について、速やかに園長に知らせる等の対応ができています。遊具点検に加えて園児が使用しうる備品などの点検及び修繕に努め、保育室の床や壁を張り替えて修繕した。点検時の確認は、子どもの視点から危険箇所がないかの確認に徹し、子どもたちが心地よく生活ができるように普段から意識付けている。床の剥がれをはじめ、使っている机やイス等に経年による劣化が見られる備品が多くあるため、職員の定期的なチェックを継続していく。また、トゲがささる等を防ぎ、気づいた箇所を改善して整えるなど、良い生活環境の提供とあわせて安全管理につなげていきたい。
3 安全管理体制の充実	不審者対応訓練を取り入れ、地域と連携した避難訓練の実施に向けてそのあり方を工夫していく。	B 火災及び地震発生時の訓練は毎月実施できたが、不審者対応訓練はまだまだ課題が多く実施できなかった。警察への通報装置や防犯カメラは設置済みであり定期点検を行っている。登降園時は用務員が見守ることと出入りする者を制限し、保育時間中は正門の施錠を行い不審者の侵入を防ぐために訪問者の確認をしている。また、警察のサポートのもと、危機管理について実演やクイズを通して不審者対応を学んでいる。不審者対応訓練の実施に向けて、困難である要因を排除して実施を目指していきたい。実際に小学校へ避難する等、小学校や地域との連携をさらに深めて、避難方法や経路を見直し考えていく。

平成29年度「学校評価結果報告書」

学校法人 三宝学園
三宝幼稚園

評価項目		取組み内容	取組み状況
4	保護者への発信	保護者への情報連絡をさらにスムーズにできるように、保護者の協力のもと取り組む。	A ホームページへの情報掲載とメールを駆使して保護者や地域の方々に情報発信を行い、理解が得られるように努めた。臨時休園の情報は当日午前7時までにホームページ上で発信することを励行し、保護者へ迅速に伝達することを心掛けた。緊急連絡がすぐできるように電話番号や避難場所をまとめた冊子を制作し保管している。ただ、緊急時は携帯電話での連絡が取りづらくなるため、保護者とできるだけ早く連絡がとれる手段について最善策を考え工夫する。また、保護者へバスの遅延連絡を速やかに行うため、園バスにGPSを搭載する等の対応を検討していく。
5	長時間保育の検討	教職員の配置を再検討し、延長保育の内容充実を図る。	B 職員配置について話し合い、通常及び夏季の延長保育にスムーズに取り組む事が出来た。延長保育の時間が長い日は、配置する教職員を前半と後半に分ける工夫をしている。また、保護者を待つ環境や雰囲気づくりにも配慮し、制作を取り入れる等その内容にも変化を持たせている。日頃保育をしている先生が延長保育にあたることで、馴染みのある先生と一緒にという安心感を子どもたちから見て感じとることができている。職員の負担にならないような配置を話し合い、内容の充実についても工夫を重ねていく。

【評価の基準】

S	十分達成されている
A	達成されている
B	取組まれているが、成果が十分でない
C	取り組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

1	教職員の資質向上	教職員間で意見交換の機会を持ち、研修や講習会で学び得た情報や知識を共有し、子どもたちとの関わり方を深めていく。
2	安全管理体制の充実	教職員による点検やチェックを定例化し、気づいた箇所の修繕に努め、安全な生活環境の整備を行う。
3		教職員全員が非常時の対応手順を把握し、地域と連携した訓練の実施に向けて理解を得ていく。
4	保護者への発信	保護者への速やかな情報発信を引き続き心掛けるとともに、保護者の意見にも耳を傾けていく。
5	長時間保育の検討	保護者ニーズを汲み取り、また子どもたちの安心感につながる内容へと工夫を継続していく。

V. 学校関係者の評価

・どの教室も季節感のあるかわいい飾り等たくさんあり、発表会などの衣装や舞台づくりにも先生方の愛情がたくさん感じられます。子どもたちの元気いっぱい楽しそうな歌声や、先生の読む絵本を見入る姿を見ると、先生方が様々な研修に参加したり知識を共有したり等、熱心に取り組んでおられる成果だと感じます。

・毎月1回の避難訓練はとても良いと思います。年々、地震や津波などの危険が高まってきているので、今後とも続けていただきたいです。また、保護者や小学校・地域との合同練習も実施してもらえるとより防災意識も高まると思います。保育時間中の正門の施錠や防犯カメラを設置していただくととても安心ですが、不審者対応の訓練はぜひ実施していただきたいと思います。

・警報等による休園の際の保護者一斉連絡メールはとても迅速です。台風接近など警報のおそれがある際は前日にお手紙を配布していただいたり、ホームページ上でも当日午前7時の時点で休園の掲載をしていただいているのでとても助かっています。

・自身も仕事や所用の際に延長保育を利用させていただき、とても助かっています。縄跳びやフラフープなどの外遊びや室内遊びなどいろいろ交えながら過ごしていて子どもたちもとても楽しんでます。夏季保育等もして頂いており、仕事を持つ親としてはとても助かっています。先生方の負担が心配ですが、園でも工夫していただきとてもありがたいです。

・子どもたちはいつも元気よくのびのびとしていて、とても楽しそうに過ごしています。先生方の優しく、時には厳しさも交えた指導で、決まりをちゃんと守れる子に育てているのだと思います。また、園長先生をはじめ、先生方はとても明るく気さくにお話ができ、気になる事などもすぐに聞く事ができるのですごく安心です。

たくましく優しい子どもたちを育ててくれ、園長先生や先生方がつくる三宝幼稚園のあたたかい雰囲気がとても素敵だと思います。

< 三宝幼稚園後援会会長 >

子ども達と携わる現場の教職員の方々が、大切な幼児期の時間を共に過ごし、多忙な日常の中で積極的に現状を把握し、より良い教育の方向性を模索しながら実践されていると感じます。引き続き現場の生きた意見交換を日常においても大切にしていきたいです。また、子どもたちの安全確保の面でも、長時間保育の取組みに努力されていると思います。

ここ最近の自然災害や社会問題でもある不審者への対策は、園のみならず、地域や行政、保護者と連携して、子ども達に被害が及ぶことのないように協力して働きかけ、細心の対処がなされることを望んでいます。

< 評議員 >

以上